

平成30年度 学校評価アンケートの結果を受けて

大磯町立大磯中学校長 原田 康弘

まずは、たいへん御多用の中、学校評価に関するアンケートに御協力いただき、有り難うございました。アンケート集計（生徒・保護者）がまとまりましたのでご報告いたします。

アンケート項目は全般的に「おおむね良好な結果」でした。これも一重に保護者の皆様をはじめ関係各位の御理解と御協力のお陰であると、併せて感謝申し上げます。しかし、「不十分である」という回答や厳しいご意見も頂いております。貴重な声として、教職員全員で改善を図っていく所存です。今後とも変わらぬ御理解・御協力を賜れば幸いです。保護者の皆様及び関係各位とのさらなる連携を図り、生徒のより良い未来づくりを支える教育活動の実施に努めてまいります。来年度もどうぞよろしく願いいたします。なお、アンケート集計結果はホームページにも掲載いたします。

【教育活動に満足していますか？】

【生徒】	「総合的に見て、大磯中学校の教育活動に満足していますか」			
	「はい」 + 「おおむね」	86%	⇒ 88%	⇒ 89% (+1P)
		H28	H29	H30
【保護者】	「本校の教育活動全般について満足していますか」			
	「はい」 + 「おおむね」	91%	⇒ 86%	⇒ 88% (+2P)
		H28	H29	H30
【教職員】	「大磯中での勤務に、概ね満足している」			
	「そう」 + 「ほぼ」	80%	⇒ 74%	⇒ 85% (+11P)
		H28	H29	H30

- 生徒の満足度は若干ですが増えています。自由記述では学校生活をより良くするための前向きな感想もありました。今後も共に考え、共に過ごしやすい学校をつくりあげていきます。
- 保護者の満足度も昨年度より増えています。自由記述では授業の充実、生徒の自主性と教職員の関わり方などお褒めのお言葉をいただく一方で、厳しいご指摘もいただきました。また、教職員の働き方に伴い、健康を心配してくださる温かいご意見もいただきました。今後もみなさまのご理解・ご協力を頂きながら、子供たちのために力を注いでいきます。
- 教職員の満足度も増えています。職員の業務改善やチームワーク向上で、雰囲気も良くなってきています。まだ、残業時間や部活動等の課題が残っていますが、チーム全員で改善に向けて取り組んでいきます。

【授業の工夫・改善は図られていますか？】

【生徒】	「先生は分かりやすい授業をしようとしていますか」			
	「はい」 + 「おおむね」	88%	⇒ 88%	⇒ 88% (±0P)
		H28	H29	H30
【保護者】	「先生は楽しく分かりやすい授業をしよう工夫・改善に努めていますか」			
	「はい」 + 「おおむね」	82%	⇒ 80%	⇒ 78% (-2P)
		H28	H29	H30

- 昨年度より指導法の工夫・改善や「主体的・対話的で深い学び」に向けて研究し、今年度も互見授業を行い、授業の向上を図りました。生徒が概ね9割、保護者が概ね8割の肯定的な回答から、一定の成果が生かされていると判断します。しかし、授業等の教育活動についての自由記述には、生徒・保護者ともに改善を求める厳しいご意見もあることから、生徒の「資質・能力」を着実に育成する教育実践を今後も工夫・改善してまいります。

☆生徒結果から (「はい・おおむね」 合計の比較)

生活面	H26	H27	H28	H29	H30
・TPOをわきまえた服装、行動	92%	93%	94%	93%	93%
・時間を守る生活	87%	89%	88%	83%	86%
・行事等、学年を超えて楽しく協力	90%	94%	94%	92%	91%
・目標をもって、自分で努力した	81%	80%	79%	84%	82%

○多くの生徒が学校目標をよく理解し、楽しく学校生活を送っているようです。時間を守る生活や目標に向けて努力をするという点ではややポイントが低くなっています。しっかりと目的を考えさせながら、ともに行動していきたいと思ひます。

学習面	H26	H27	H28	H29	H30
・授業に集中して取り組みましたか	89%	89%	86%	82%	85%
・先生はわかりやすい授業をしようとしていますか	86%	87%	88%	88%	88%
・わからないことを質問できましたか	64%	73%	64%	76%	69%
・適切に評価されていますか	81%	84%	85%	85%	83%

○授業については、わかりやすい授業についてはある程度の評価を受けていますが、さらに努力してまいります。積極的な質問、話し合ひで意見を述べるという点では、まだまだポイントが伸びていない状況です。授業展開の工夫を進めながら、生徒の思考、発言の機会を積極的に設け話しやすい雰囲気づくりを心がけたいと思ひます。

その他	H26	H27	H28	H29	H30
・いじめをはじめ間違ひをしたとき先生は指導していますか	81%	83%	90%	88%	88%
・悩みなど相談できる先生やSCなどの大人がいますか	49%	61%	63%	79%	83%

○指導について、一定の評価が得られているようです。相談については、学期ごとの教育相談以外に夏休み、冬休み明けに希望する教員と面談の機会を設け、生徒たちの声を少しでも多く受け止めることができるようにしています。その成果が出ているようです。今後も継続していきたいと思ひます。

☆保護者結果から (「はい・おおむね」 合計の比較)

	H26	H27	H28	H29	H30
・学校教育目標を踏まえた生徒の育成について努めていると思ひますか	89%	92%	95%	85%	85%
・教職員は楽しくわかりやすい授業改善に努めていますか	71%	81%	82%	79%	78%
・教職員は生徒の能力を適切に評価していますか	84%	81%	83%	83%	81%
・学校はいじめをなくすため前向きに取り組んでいますか	77%	80%	86%	79%	78%
・生徒指導などで学校と家庭の連携が図られていますか	76%	73%	78%	82%	84%

○教育目標を踏まえた生徒の育成においては、毎年高い評価をいただいています。良き伝統を引き継ぎ、発展させながら、これからも生徒を中心に据えた活動に取り組んでまいります。

評価についても「楽しくわかりやすい」授業づくりをさらに推進しながら生徒の学習意欲を高め、生徒の能力の向上に努めてまいります。

また、「相談できる教職員はいますか」「家庭の連携が図られていますか」という保護者への質問に対してそれぞれ79%、84%が「はい」「おおむね」と回答いただいています。これからも、信頼される学校を目指し、適切な情報の発信や連絡など家庭との連絡を密にして、生徒を今後も温かく見守っていきたくと思ひます。